

市制80周年記念 こまつ笑顔 フォトコンテスト

「市民が主役、市民総がかりで小松を元気に」を目指して、「ありがとう」をテーマに作品を募集しました。応募総数168点の中から入賞作品21点を紹介します。

問い合わせ
広報秘書課
☎24・8016



大賞

「鏡で揃う笑顔」
西原 健さん(小寺町)



講評

鏡に映ったご家族の笑顔が一枚の写真に集約された作品です。一人ひとりの笑顔がナチュラルです。家族の絆が感じられます。鏡を使ったアイデアも良かったです。

日藝特別賞

「小学校デビュー」新木 肇さん(龍助町)



講評

ジャンプした瞬間、入学した喜びの瞬間、穏やかな春の日の瞬間、それぞれの「瞬間」が見事に画面に詰まっています。

「いつも笑わせてくれてありがとう」山田 奈津子さん(下牧町)



講評

大胆な人物構図が見る人を惹き付け、何気ないピースサインが木の形と被って画面全体の構成に面白さを加えています。

優秀賞



「いっぱいとれたよ」
石井 千晴さん(今江町)

講評

背景が清々しく、爽やかな気持ちにしてくれます。



「笑顔のプラカード」
鳥井 佑果さん(月津町)

講評

笑顔の中に、志を胸に前に進んでいく意思が見えてくる一枚です。



「兄妹ニコニコクッキング」
山上 里美さん(上小松町)

講評

家族との時間が増えた、今年の思い出となる写真です。

佳作

「汚れたもん勝ち、波遊び」
千葉 悠太さん(育成町)



「イチゴありがとう」
澤田 耕造さん(西軽海町)



「よいいドン」
橋本 正樹さん(矢崎町)



「虫歯じゃないです
そういうポーズです」
山下 桃音さん(向本折町)



「おやすみ前のいいお☆」
坂口 直子さん(矢崎町)



奨励賞

「いつものお散歩コース」
相川 香音里さん(日末町)



「お魚、とったど!!」
島寛子さん(土居原町)



「はじめてのだっこ」
嶋中 可奈子さん(丸内町)



「じいじに想いよ届け!」
大田 理佳さん(吉竹町)



「ひまわりのように」
加藤 由子さん(江指町)



「初めての海、連れてって
くれてありがとう」
清水 美花さん(みどり町)



「ぼくより大きい」
細呂 木谷 円さん(符津町)



「おみずつめたい!」
田中 明香さん(千代町)



「はあばと一緒に」
堂園 緑さん(園町)



「お家で楽しい
水遊び」
益田 藍子さん(島町)



審査員の皆さん

織作 峰子さん
大阪芸術大学教授／
写真学科長



田中 里美さん
日本大学芸術学部
写真学科准教授



※撮影のためマスクを外しています。

(左から)
小松美術作家協会
北中和子さん
空とこども絵本館館長
尾木沢 響子さん
地域おこし協力隊
中岡 庸子さん
市映像&フォト広報研究会
神田 兼太郎さん

こまつ笑顔フォトコンテスト作品展

入賞作品を含めた全作品を展示します。
こまつ芸術劇場うらら 12月1日(火)～6日(日)
市役所エントランス 12月8日(火)～11日(金)